

事例紹介

帯広畜産大学における評価活動

帯広は札幌から東へ 220 km

日本有数の農畜産地帯である十勝平野の中央に位置

夏はプラス 30 、冬はマイナス 30



評価活動の沿革

平成3年	自己評価委員会設置
平成5年	自己評価の実施
平成10年	学生による授業評価の実施
平成11年	研究・教育機能に関する自己点検・評価の実施
平成12年	外部評価の実施
平成13年	評価委員会設置
	全学テーマ別評価（社会貢献、教養教育）
平成14年	評価情報委員会設置
	全学テーマ別評価（研究活動、教養教育）
平成15年	全学テーマ別評価（国際連携・交流活動）
平成16年	多元的業績評価情報委員会設置

評価組織

学長

役員会

戦略会議

経営協議会

教育研究評議会

大学教育センター

教育学生支援部

見積もり・査定方式により教育費を傾斜配分

教育改善部

学生による授業評価

評価委員会

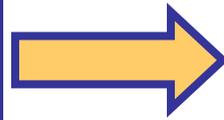
- ・ 中期計画目標の策定
- ・ 大学評価に対応

多元的評価情報委員会

教員の業績を多元的に評価

多元的業績評価システム構築の目的

教員の業績把握



大学運営戦略策定

産学官連携

地域貢献

大型外部資金獲得

人事及び人員配置

研究予算配分



多元的業績評価

目的

教員個々の諸活動を多元的側面から客観的に評価することにより、個々の教育・研究および本学のあるべき方向性に対する認識を維持・向上させる

多元的業績評価

評価方法

客観的かつ透明な評価を実施するため、
教員の各業績を数値化

教育、研究 A、研究 B、臨床経験、社会
貢献、管理運営の 6 分野に区分

各分野毎に基礎点数を計算し、6 分野を
合計して業績点数を算出

多元的業績評価

評価方法

自己申告された業績を、委員会において
査定し、点数を確定

研究業績については、理系と文系に異なる
評価点数を設定

職階により、重み付けを乗じて業績評価
値を算出

評価項目

教 育
(3 年間)

臨床経験

研 究

社会貢献

5 年以内

5 年以前

管理運営

教育業績の評価項目

学部教育への量的貢献
授業時間数
多人数教育
全学共通実習

大学院教育への貢献
授業時間数
修士課程学生の指導
博士課程学生の指導

学部教育への質的貢献
授業内容の改善
新領域授業の担当
教育機器の有効利用
学生による授業評価

学生支援
学生支援教員・担任
学生相談員
就職委員
クラブの顧問

研究業績の評価項目

原著論文
学術論文
著書および総説
その他の報文

講演等
学会、シンポジウム
座長

国内外での研究活動
国際・国内共同研究
学会役員

研究費申請及び取得状況
文科省科研費
公的外部資金
奨学寄付金
受託研究費
民間等との共同研究費

その他
受賞
特許申請・取得・実施
学会等の主催

臨床経験業績の評価項目

臨床経験年数

年間患畜数

年間集団検診数

症例報告・研究発表

研修施設における教育経験年数



社会貢献業績の評価項目

地域貢献

地域共同研究センターのアドバイザー
公開講座の講師

生涯学習、出前講義、体験教育プログラム
地域還元事業（技術指導、調査、審議会）

国際貢献

国際協力プロジェクト

留学生あるいは外国人研究員の受入れ

大学が主催する国際研修会（A P E I D）

J I C A等の研修会講師、アドバイザー
ボランティアとしての国際協力活動

管理運営業績の評価項目

管理運営の貢献
大学運営スタッフ

各種委員会
管理運営に関する委員会
その他の委員会

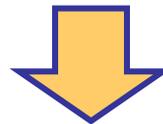
教育組織運営の貢献
大学教育センター

研究組織運営の貢献
学科長
講座主任
研究センター長



職域による重み付け

	教授	助教授	助手	臨床
教育	0.2	0.2	0.2	0.2
研究A	0.3	0.4	0.5	0.3
研究B	0.2	0.2	0.2	0.15
臨床経験				0.25
社会貢献	0.15	0.1	0.05	0.05
管理運営	0.15	0.1	0.05	0.05



教員個々の総合評価値を算出

教員資格要件

他大学からの採用人事、学内昇任人事

教授	50点以上
助教授または講師	40点以上
助手	35点以上

大学以外からの採用人事

教授	20点以上
助教授または講師	15点以上
助手	10点以上

業績評価の利用

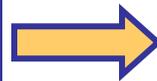
評価にあたっては、総合評価値のみではなく、各評価項目について総合的に判断すべきである。

採用・昇任人事



教員の特質に応じた
評価事項に注目

カリキュラム編成



教育業績分野の評価
事項に注目

学内教育費の傾斜配分

平成13年度までは、学生当積算校費等による一律の予算配分



平成14年に、見積もり・査定方式による傾斜配分に変更

講義、実習、演習等

教育内容

指導学生数

学内教育費の傾斜配分

獣医放射線学実習

ビーグル犬（4匹） 40万円

餌（200袋） 16万円

畜産学概論

配布資料（10枚×40人） 2千円

プリンターインク（1式） 6千円

ありがとうございました

